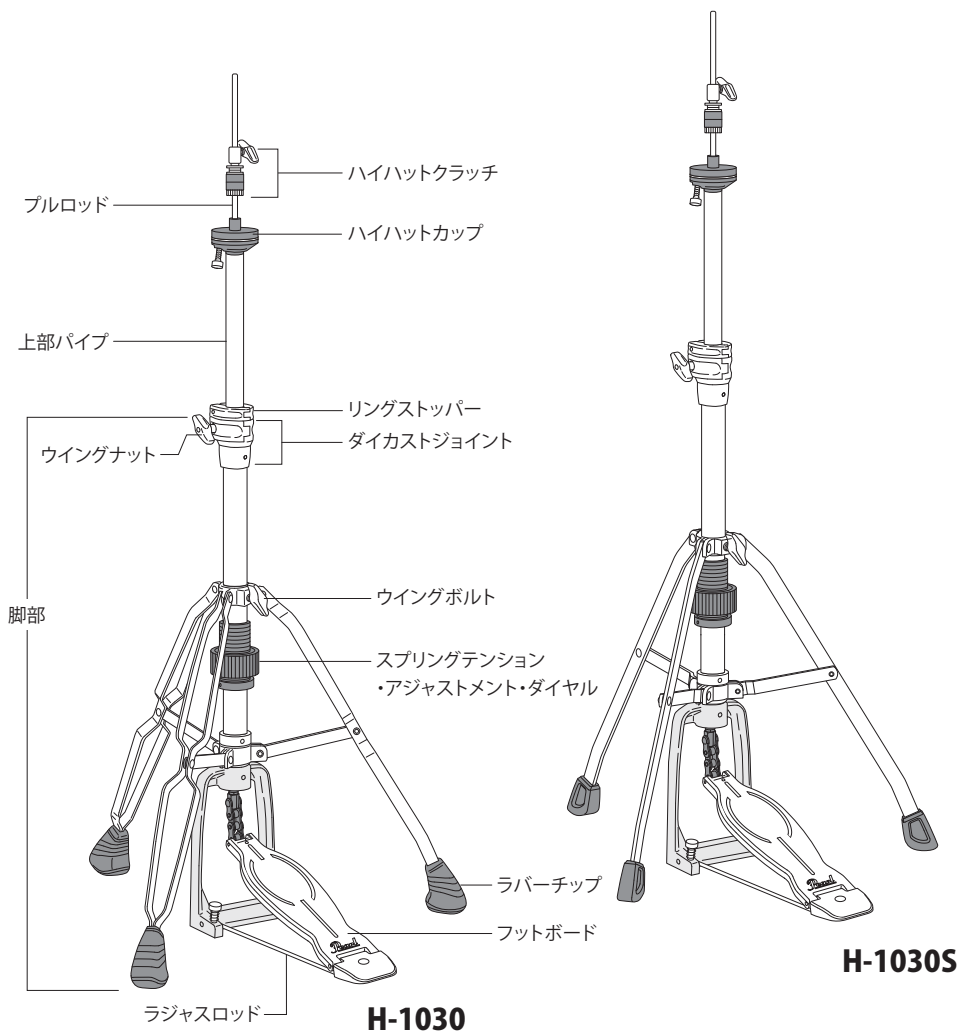


PEARL HI-HAT STAND

H-1030/H-1030S

取扱説明書

この度は、H-1030/H-1030S ハイハットスタンドをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品の機能を十分に発揮してお使いいただくために、この取扱説明書をぜひご覧下さい。



フットボード&脚部のセッティング

脚部を床に寝かし、フットボード下のラジャスロッドの先端(左右とも)をメインポストの接続部(穴)に差し込みます。ウイングボルトをゆるめ三本のレッグを開きます。メインポストが垂直に立っていることを確認したら、ウイングボルトを締めて、脚部を固定します(図1)。

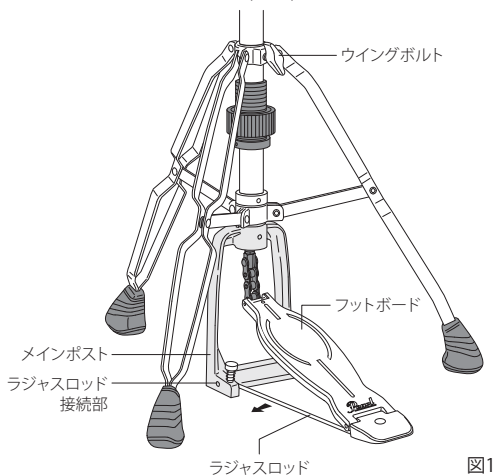


図1

上部の組み立て

上部パイプの中に収納されているプルロッドを引き抜き、ハイハットクラッチのウイングボルトをゆるめ、プルロッドから抜き取ります。プルロッドを脚部ダイカストジョイント内コネクターに差し込み(図3)、止まるまでネジ込みます(図3-A)。

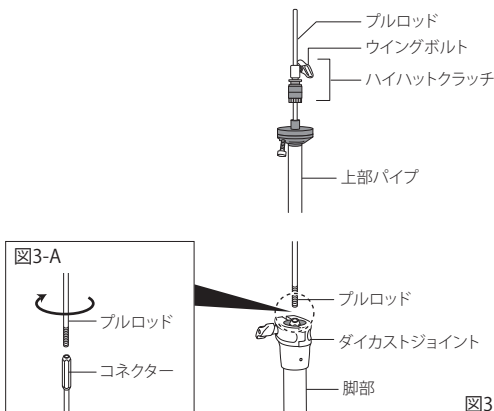


図3

次に上部パイプのリングストップのキーボルトをチューニングキーでゆるめ、上部パイプをダイカストジョイントに差し込みます。お好みの高さに調整し、ウイングナット / ウイングボルトで固定してください。リングストップをダイカストジョイントまでずらし、リングストップのキーボルトをチューニングキーで締めます(図4)。

ヒント

脚部はツインペダルのセッティング時など、必要に応じて邪魔にならない位置に回転出来ます。ウイングボルトをゆるめれば、レッグは簡単に回転します(図2)。

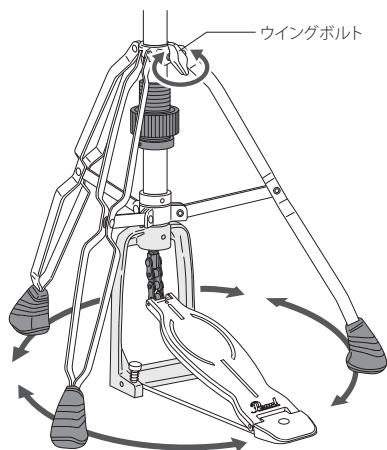


図2

注意

演奏の前に脚部が安定し、ウイングボルトがしっかりと締まっていることを必ずご確認ください。

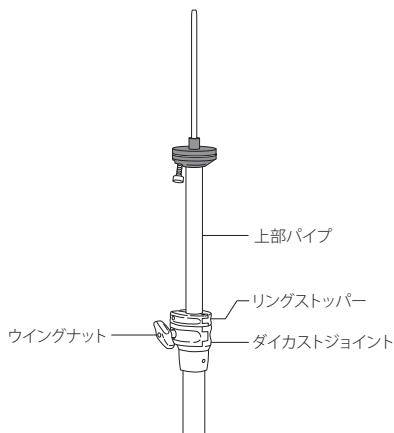


図4

シンバルの取り付け

お手持ちのハイハットシンバルを準備してください。まず、ボトムシンバルをハイハットカップに乗せます(図5)。次にハイハットクラッチのナットをゆるめ下のフェルトと共に抜き取り、トップシンバルに差し込みます。はずしたフェルトをハイハットクラッチに差し込み、ナットで下から固定します(図5-A)。トップシンバルにハイハットクラッチを取り付けたら、プルロッドに上から差し込みます(図5)。シンバルの間隔を調整するには、フットボードを踏み込み、上下のシンバルに適度な隙間ができる位置でハイハットクラッチのウイングボルトを締めてください。

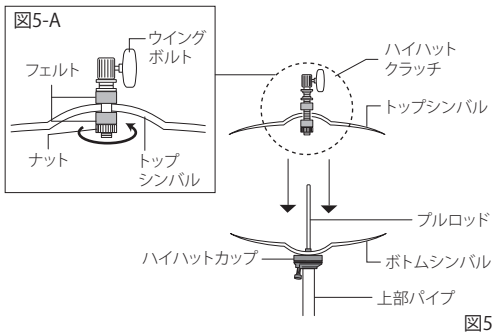


図5

ハイハットカップの角度調整

ノブを回すことでカップを傾けることができます。これによりトップ / ボトムシンバル内の空気のももりを解消できます(図6)。

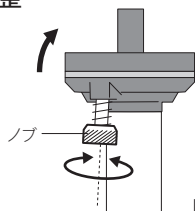


図6

スプリングテンションの調整

脚部のスプリングテンション・アジャストメント・ダイヤルを時計方向に回すことでスプリングのテンションを弱くできます。逆に反時計方向に回せばテンションは強くなります(図7)。

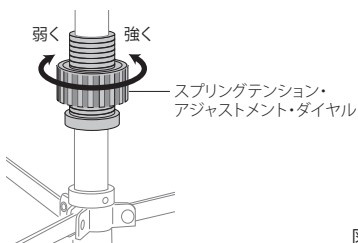


図7

注意

- 脚部のパイプはアレンスクリューで固定されていますが、演奏中の振動でゆるむおそれがありますので、必ず点検し、ゆるんでいるようであれば付属の六角レンチでしっかりと締め直してください(図8)。

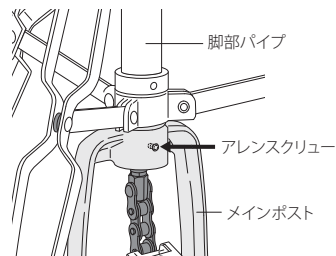


図8

- チェーンやボルト、ナット、フットボードの可動部などには、時おり注油(グリス等)して下さい。

Pearl

パール楽器製造株式会社

〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西10-2-1

電話：047-484-9111 (代表)

〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田593-1

電話：047-450-1090 (テクニカルサポート)

<http://www.pearlgakki.com>

製品改良のため予告なくデザイン・仕様を変更する場合がありますので御了承下さい。

Printed in China

-1912-